

福島医大 医学生通信

Vol.28
2019.11

令和2年度採用研修医を募集しています！

二次
募集

1 臨床研修プログラム【募集定員】

- (1)プログラムA ベーシックプログラム(自由選択プログラム)【16名】
- (2)プログラムB 1年目福島医大 2年目協力病院プログラム【7名】
- (3)プログラムC 1年目協力病院 2年目福島医大プログラム【1名】
- (4)プログラムD 小児科・産婦人科・周産期プログラム【4名】

2 応募締切

令和2年2月28日(金)

3 選考試験

随時対応しますので、お気軽にご相談ください。

4 応募方法

次の書類を郵送(書留郵便に限る)または持参してください。

- (1) 選考試験申込書(二次募集)(様式1)
- (2) 履歴書(様式2)※上半身写真3×4cm、無帽、正面向き、3ヶ月以内に撮影したものを添付
- (3) 卒業見込み証明書または卒業証明書
- (4) 成績証明書



処遇等詳しい内容は

ホームページをご覧ください。

【卒後臨床研修担当】

医療人育成・支援センター 根本・中野



ステップ・アップ・セミナー

【10・11月のステップ・アップ・セミナー】

- 10/8 「心電図の読み方～ST変化を中心に～」
- 10/23 救急症例検討会
- 11/5 総合内科勉強会
- 11/19 腎臓高血圧内科セミナー
- 11/26 「インスリンの使い方」
- 11/27 救急症例検討会

当院では、毎週研修医セミナー室やスキルラボで研修医向け勉強会ステップ・アップ・セミナーを開催しています。



特色ある研修プログラム

こんにちは。福島県立医科大学附属病院初期研修医の松崎史弥です。

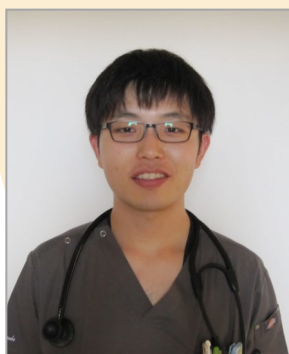
当院の研修プログラムの特徴は、自由度が高く1ヶ月単位で研修内容を決めることができ、希望すれば県内の研修協力病院での研修も可能な点です。将来の志望科に悩んでいる人は1年目に悩んでいる科を回ることができますし、進みたい科が決まっている人はそこを軸に据えて必要な科を回ることができます。実際に私は、いくつか悩んでいる志望科をもとに2年間の研修を内科研修を長くしたプログラムにしています。

また、大学病院での研修でありながら市中病院で最大12ヶ月研修できることや指導医の数が多く普段の診療がどの程度標準的なものかdiscussionできる機会が多いのも魅力だと思います。

しかし、メリットあるプログラムにもデメリットはあります。大学病院での研修では、なかなか症例を数多く診るには限界があるのも事実であり、市中病院で2年間研修するより経験症例数は明らかに劣ると思います。ですが、最大12ヶ月選択可能な市中病院での研修を活かし、じっくり症例を検討する時間・数多く症例を診る時間をメリハリつけて意識的に研修することもできます。

どの病院にもメリット・デメリットがあり研修先を悩む方も多いと思いますが、当院での研修も選択肢に入れていただければと思います。研修先を迷っている方は、

ぜひ一度見学にお越しください。



福島県立医科大学附属病院
研修医1年次
松崎 史弥 先生
(自治医科大学出身)

【松崎先生の1年間のローテート】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
脳神経内科		腎臓 高血圧 内科	麻酔科	総合内科		救急科	救急科 (外病院)		検査部		消化器内科 (外病院)

病院見学も随時受け付けています！

※12/29~1/3及び土日祝日は病院休診の為、見学できませんのでご了承願います。

☆卒後臨床研修病院HP☆

<http://www.fmu.ac.jp/home/anzen/sotugo/visit/>

お申し込みは
こちらから



お問い合わせ

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

TEL:024-547-1047 (直通) FAX:024-547-1715

E-mail: cmecd@fmu.ac.jp / HP: <https://www.fmu.ac.jp/home/cmecd/index.html>



医療人HP